



— 主な内容 —

- ・平成19年度予算の概要……………1
  - ・2月定例町議会町長事務方針……………2・3
  - ・4月8日は県議会議員一般選挙……………2
  - ・各事業の参加者募集……………8
  - ・役場組織機構の見直し……………特集
- ※ 固=問合せ先 申=申込み先

●発行/大網白里町 ●編集/秘書広報課 ●毎月1日発行 〒299-3292 千葉県山武郡大網白里町大網115番地2 総合案内電話 ☎0475(70)0300(総務課)



▶ 少子化対策や子育て支援の充実を図った事業を推進

## 平成19年度一般会計

113億2,400万円 (前年度比0.7%減)

平成19年度予算は、3月19日に2月定例町議会で可決され、一般会計当初予算では、前年度比0.7%減(7,900万円減)の113億2,400万円となりました。今回は、予算編成方針や重点事業等について紹介します(定期公表の「財政事情」は5月号に掲載します)。

### 乳幼児医療費助成の対象年齢が拡大 第2子以降の出産に育児支援金を支給

予算編成にあたっては、財政の健全性を維持することを基本として、税収の確保、受益者負担の適正化など財源の確保に努めました。また、一方で、効率的な行政運営を行うために事業の選択と集中を図り、進めていくべき事業と合理化すべき事業を見極めながら、政策的・重点的に取り組む3項目を決定しました。

#### 重点施策の基本3項目

- ① 効率的な行政運営と住民参加のまちづくりの推進
- ② 大網駅周辺の都市基盤整備の促進と都市機能の充実
- ③ 地域社会との連携による福祉サービスの充実

#### 【予算の内容】

平成19年度一般会計当初予算は、3年連続の減額となっております。これは、昨年8月にオープンした大網白里アリーナの事業費の減額が大きな要因となっております。特徴として、歳入面では、①定率減税の廃止や税源移譲により町税が5年ぶりに大幅な増収となりました。(町税16.1%増・7億円増) ②財務体質を改善し、地方債依存度の低下や財源不足補填のための基金繰入を抑制しました。(町債24.8%減・8億4,720万円、財政調整基金繰入額29.2%減・2億8,248万円など) ③受益者負担の適正化により、住民票等諸証明発行手数料や施設使用料の見直しによる増収を図りました。

### 地域包括支援センターが いよいよスタート



高齢者の方々が安心して地域で暮らし続けるためには、その方の状態に合った支援が必要となります。

地域包括支援センターでは、介護保険の対象となった場合などに利用する特定のサービスだけでなく、生活を総合的に支えるサービスの提供を目指します。

また、地域の人材を活用し、必要な支援を行います。

**Q. 地域包括支援センターってなんですか?**

A. 地域で暮らす高齢者の方々の介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から総合的に支えるための機関です。

皆さんがいつまでも健康に生活できるように支援します。

**Q. どのような人が利用できるの?**

A. 高齢者の方やその家族等が利用できます。介護等で困りの事がありましたら、何でもご相談ください。

**Q. どのようなことをするの?**

A. 次の5つのことに取り組みます。

- ① 介護予防ケアマネジメント事業  
要介護状態になることを予防する介護予防事業等が、包括的・効率的に実施されるよう、必要な援助を行います。

#### ② 総合相談支援事業

生活の中で悩みや相談事があったときに、介護保険だけでなくさまざまな制度や地域との連携で支援を行います。

#### ③ 権利擁護事業

財産の管理や契約等に関する不安があるときに、成年後見人制度の申立て等、手続きの支援を行います。

#### ④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

高齢者の方々が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療機関を含め、さまざまな関係機関とのネットワークづくりを行います。

#### ⑤ 指定介護予防支援

介護保険制度の新たな認定区分に伴い、要支援1・2に判定された方が対象です。

介護予防サービス等の適切な利用等を行うことができるよう、心身の状況や置かれている環境等を勘案し、ケアプランを作成します。また、ケアプランに基づくサービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等の関係機関と連絡調整を行います。

**問 町地域包括支援センター**  
☎ (70) 0439

- ・ 歳出面では、①少子化対策や子育て支援事業の充実を図りました。
- ・ 乳幼児医療費助成の拡大
- ・ 出産子育て支援事業の創設
- ・ 学童保育の拡充
- ・ 放課後子ども教室事業の創設
- ② 投資的経費を抑制し、次の重点事業に配分しました。
- ・ 大網駅東土地区画整理事業
- ・ 金谷川河川改修事業
- ・ 白里小学校給食室改修事業
- ・ 小中学校耐震化対策事業

2子以降を出産した際に、育児支援として10万円を支給します。

また、特別会計(※1)を合わせた9会計は、総額23億834万円となり、前年度比2.8%増(6億2,915万円増)となっております。

※1 国民健康保険、老人保健、救護施設事業、土地取得事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、介護保険、土地区画整理事業の8会計

#### 【重点事業】

- 乳幼児医療費助成事業 5,004万円  
対象年齢を3歳未満から小学校就学前までに拡大し、病院・入院にかかる医療費を無料とします(8月)。
- 出産子育て支援事業(新規) 1,000万円  
少子化対策事業として、第2子以降を出産した際に、育児支援として10万円を支給します。
- 学童保育事業の拡充 3,121万円  
保育時間を朝夕各1時間拡大し、仕事と子育ての両立を支援します。
- 放課後子ども教室事業(新規) 266万円  
放課後子どもプランを推進します。
- 白里小学校給食室改修事業(新規) 1億4,660万円  
老朽化した白里小学校の給食室を新しく改築します。
- 大網中学校教室棟耐震構造改修事業(新規) 8,676万円  
大網中学校の教室棟校舎の耐震工事を実施します。
- 大網駅東土地区画整理事業 2億5,326万円  
土地区画整理事業地内の整備を推進します。
- 町民文化向上事業 95万円
- 青少年国際交流事業(新規) 150万円
- 国民体育大会準備事業(新規) 110万円
- 公共防犯灯整備事業 92万円
- 金谷川河川改修事業 1億2,229万円  
金谷川河川改修事業を推進します。
- 白里地区観光促進事業(新規) 30万円
- 農地・水・環境保全対策事業(新規) 403万円
- 町民文化向上事業 95万円
- 青少年国際交流事業(新規) 150万円
- 国民体育大会準備事業(新規) 110万円
- 公共防犯灯整備事業 92万円

#### 【その他の主な事業】

- 国道128号沿道市街地整備事業(新規) 2,550万円
- 季美の森多目的グラウンド整備事業(新規) 1,566万円
- 瑞穂地区ほ場整備事業 4,460万円